

☆☆☆ もう一度 みんなの力で ☆☆☆ 柏崎刈羽原発再稼働許さない知事を

「原発再稼働が心配」の声

「三つの検証がすむまで再稼働の議論はしない」としてきた米山知事の辞任で柏崎刈羽原発は再稼働に進むのではと心配する声が聞かれます。

知事選にあたり新潟県の自民党は「三つの検証をすすめる」「県民党の立場で」などと、原発はもちろん国政の様々な問題でも争点隠しをねらっています。

しかし、国政では自民党は原発の再稼働を進めており、国政与党の知事になれば再稼働を認める可能性は充分あります。

原発は最大の争点に

柏崎刈羽原発でいったん苛酷事故が起きれば、県民のいのちとくらしを直撃します。それだけに「三つの検証」を本気で進めるかどうか、検証の結果として県民の安全が守れないと判断するかどうか、「再稼働に同意できない」と表明するかどうかは県知事選の最大の争点になります。

再稼働を許さない

市民と野党の共同の力で築いてきた新潟県の原発政策を後退させてはなりません。

みんなの力で、柏崎刈羽原発再稼働を許さない知事を
実現しましょう。



再生可能エネルギー施設見学バスツアー

7月1日(日) 大型バスチャーター

「日本は自然エネルギーの宝庫」と言われ、原発から自然エネルギーへの転換が急務です。新潟県内でも創意に満ちた様々な取り組みが行われています。

施設見学バスツアーは7月1日実施に確定。木質バイオマス発電所、生ゴミ汚泥バイオマス発電所、太陽光発電所などで調整中です。内容が決まり次第ご案内したいと思います。どうぞご期待ください。

柏崎刈羽原発も、30⁺圏の自治体に

再稼働の事前同意権を

茨城県にある東海第二原発の再稼働や運転延長に関し、日本原電は3月29日、立地自治体の東海村のほか、半径30⁺圏内の5市から事前同意を得るとする新たな安全協定を締結しました。30⁺圏は国から避難計画が義務付けられており、柏崎刈羽原発も30⁺圏の自治体に同意権があつて当然ではないでしょうか。

【イベントのお知らせ】

◆避難計画学習会

7月8日(日) 13時30分〜長岡中央図書館

◆なくそテ原発県大集会

9月16日(日) 午後 柏崎アルフォーレ

◆ゼロネット結成7周年集会(十一月)

原自連小泉純一郎氏に講演要請中



♥世話人会に参加してみませんか♥

月に1回、四郎丸コミセンをお借りして原発ゼロ長岡市民ネットの運営について話し合いをしています。
4月は28日(土) 13:30〜16:00に行い、はじめに

新潟日報の原発関連の記事を基に情勢の学習。その後今号で紹介しているような企画について検討、具体化しました。
次回は5月28日(月) 10時からです。ご参加お待ちしております。

本の紹介

「市民政治の育て方」
佐々木寛 著
※事務局にあります
(1600円)

アオーレ前街頭行動にご参加を!

★5月11日(金) 16:30〜
★6月11日(月) 16:30〜
福島原発事故が起きた11日に、市民に「原発をなくそう」と呼びかけています。

原発ゼロ長岡市民ネットニュース

第76号 2018年5月8日発行

連絡先 広井洋子 長岡市寿 2-5-15

電話・FAX 24-2870

佐藤 090-4925-3707